



今月の表紙

帯広を愛する熱い人々から生まれた「北の屋台」
今冬もさらに熱く、楽しく、美味しく！

帯広を元気にしたい！商いの原点である「屋台」をキーワードに、中心街に賑わいを取り戻そうと、法律や冬の寒さといった大きな壁を乗り越えながら、「北の屋台」は2001年7月29日にオープンしました。十勝の風土とそこで育まれた旬の食材、お客さまと店主とのこころの通い合い。ここでは十勝帯広の風土とFoodを満喫することができます。北の屋台は飲食店営業の許可を得ているのでメニューの限定がなく、焼き鳥、和食、イタリアン、韓国料理などの多種多様な20軒の屋台が集まっています。旬の食材を使った屋台全店のイベントも見逃せません。上下水道、電気、ガスを完備し、冬の寒さ対策も万全の通年営業。きれいな水洗トイレも自慢です。営業時間は概ね18:00～0:00ですが、定休日は屋台によって異なります。JR帯広駅から徒歩5分。詳細は北の起業広場協同組合0155-23-8194まで。

きり絵作家プロフィール

みとま まゆこ

東京都出身。1994年に札幌へ移り住む。切り絵のほかにもさまざまな作品を手がけている。97年には切り絵作家「三吉麻由子」として個展を開催。さらに江差町、留萌市など道内各地で交流を深める作品を発表。2003年、京都で個展を開催。

Contents

行政情報

訪日外国人2,000万人の高みを目指す

観光立国推進セミナー

今、北海道として何をすべきか…………… 1
国土交通省北海道運輸局企画観光部観光地域振興課

レポート

ワンダフル！ファンタスティック！

アドベンチャーHokkaido……………7
～海外に北海道の価値を効果的に発信するために～
加藤 肇子

視点論点

北海道にもう一度行きたいと言わせたい…………… 12
～コンシェルジュのおもてなし～
岡西 昭子

エッセイ

地方創生とみち 第1回…………… 14
地方創生とみち・シーニックバイウェイ
石田 東生

隔月連載

アイヌ文化の振興、現在と未来 第5回…………… 16
ある画像から 交易の民－アイヌ
佐々木利和

レポート

観光による農村と都市の創造的関係の構築…………… 20
Integrated Rural Tourismとしてのワインツーリズム研究
敷田 麻実／八反田元子

information 告知板

地域づくりシンポジウム2014…………… 25
平成27年度研究助成募集のご案内…………… 28
第10回助成研究発表会のご案内…………… 29
平成27年度地域活性化活動助成募集のご案内…………… 30
平成26年度建設事業専門研修会開催のご案内…………… 31

開発Diary…………… 32